

# ニュースレター



長野県立こども病院だより第50号 発行日：2017年6月12日 発行者：原田 順和  
〒399-8288 長野県安曇野市豊科3100 TEL0263-73-6700 FAX0263-73-5432  
<http://nagano-child.jp/> ✉ [kodomo@pref-nagano-hosp.jp](mailto:kodomo@pref-nagano-hosp.jp)

## Contents

思い出すこと	1
この人に聞く	2
PICU増床コラム	5
新任部長あいさつ	5
OBからの伝言	6
3年間の産育休を終えて	7
ボランティア紹介 中庭花の会	8
「染布(らぶ)の会」のタブストリーが飾られました	8
つるしびな	9
特派員報告	9
栄養科通信	9
私のお気に入り	10
ビバ!マイホームタウン	11
クラウドファンディング目標達成!!	13
長野県立こども病院寄附プログラム	14
「小さな星の会」からのお知らせ	15
編集後記	15



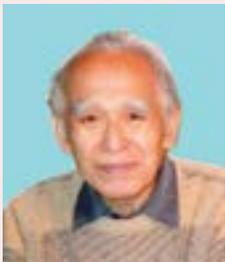
### 長野県立こども病院理念

わたし達は、未来を担う子ども達のために、  
質が高く、安全な医療を行います。

撮影：大畑淳

## 思い出すこと

名誉院長(初代院長) 川勝岳夫



4月のしろくまニュースレターには大勢の新任医師紹介があり、神経小児科の稲葉先生ではありませんが“頼もしい〜!”と思いました。当院の第一印象として“赤い屋根”を挙げている方が多く、ふといろいろ思い出しました。

と言う人もいた)という県庁の中で、トップレベルを目指す私の提案はことごとく反対されているうちに闘志が湧いて半年過ぎから建設準備に熱中しました。まわりみな反対のなかで、5選20年のワンマン知事だけが私の主張を聞いてくれました。話を聞くだけでひと言も喋らないので、あとで長い手紙を知事公舎に送りました。県庁内の反対を押し切ってお金を出してくれた4歳上の吉村午良知事(2007年死去)がいなかったら、今のこども病院はできませんでした。

### ―手伝いのつもりだった創設準備―

信大の小児科にいた30代半ばの時、長野日赤の小児科部長が東京に帰ってから後任が来ないと聞いて、喜んで日赤に移ってから25年いました。長野県立こども病院は開院の9年前から創設準備が始まり、私は5年前から準備委員会に加わりました。日赤では患者と人に恵まれて忙しかったけど充実した毎日だったので、面倒そうなこども病院に行く気はなく、最初から準備委員会に入っていた信大時代から親しい当時の小児科教授の赤羽太郎さんの手伝いのつもりでいました。院長候補だった赤羽先生が突然信大の学長になり、あなたが自分のあとやってくれと言われて困りましたが、しかたなく県庁に入って2年間創設準備に専念しました。

### ―反対された赤い屋根―

こども病院の屋根は青か緑にしてくれ…と言われましたが、冬のアルプスの白、空の青、安曇野の緑ときたらこれは赤しかないと言いました。建設中の赤い屋根の建物の見直しを3回させられ、知事も反対だから青か緑にするよう言われましたが主張は変えませんでした。開院前の2月に、1年前にできた建設準備室の25人がこども病院託児所に移って追い込みの準備をしていました。ある日、県庁の建設課長が憔悴した顔で長野から来ました。どうしたんですか?と聞いたら“こども病院の屋根をなぜ赤くした…と毎日責められて夜眠れない”と言うので驚きました。すっかりできあがっているのにまだ反対しているのか?どれもいない建物の雪の積もったまわりを歩きながら話しました。

### ―知事に送った長い手紙―

全国平均のそこそこのものをつくればいい(とはっきり



赤い屋根のこども病院



青緑色の屋根なら…

### —おとぎの国のように—

こども病院には重い病気のこどもと親が来ます。そこでおとぎの国のような赤い屋根の建物を見たら少しは明るい気持ちになるんじゃないでしょうか。赤ちゃんが最初に追いかける色は赤なんです…といった話をしたら“院長さんがそんなに自信を持っていなさるなら安心しました”と言ってトボトボ帰りました。まもなく信濃毎日新聞の若い記者がきたときも同じような話をして“安曇野の景観を考える”というシリーズの最初に載りましたが、開院後は反対の声は聞こえなくなりました。

### —シンボルマーク—

県庁にいたとき病院のシンボルマークをいろいろ考え悩んだ末、これは盗作で行こうと病院玄関ホール壁画の走る

男の子と女の子に常念岳をいれた図案を壁画作者の柳沢京子さんにお見せしたら喜んでくださり、さらにスマートな図に描き直してくださったのが今のシンボルマークです。だいぶ前のことですが、今の副院長の中村友彦さんがロンドンで講演したとき、最初に見せた病院全景の写真については、あとの懇親会でナイスピクチャー…とみなが言ったけど、だれもナイスレクチャーとは言ってくれなかったそうです。



シンボルマーク（柳沢京子 作）

\*この文章は5月28日の開院記念日を前に寄稿していただきました。

## 第11回 「この人に聞く」 血液腫瘍科 齋藤章治 先生



今回は血液腫瘍科の中堅、齋藤章治先生にお話をうかがってきました。話題になった「?の王子」のような穏やかな風貌と雰囲気齋藤先生ですが、実体はいかに。どんな話が飛び出したのか、ご期待ください。

### ～1回目のこども病院勤務はちょっと…～

編 前にも血液腫瘍科にいらしたことがあるとうかがいました。

齋 当時（平成18年）は信大の医局内ではこども病院勤務は人気なくて。なんか…なんかやだな～と思ってたんですけど、「他に行く人がいないから」とか何とかうまくいっていきるめられて来ちゃいました（笑）。あっ、これは書かないでくださいね（ダメです！）（笑）。

### ～戻ってきたら診療がしやすくなって～

編 昨年こども病院に戻って来られて、何か印象が変わったことはありますか？

齋 自分の立場が変わったことももちろんありますが、働きやすくなったと思います。診療部に限らずコメディカルの方、看護部のスタッフ等診療レベルが高いのは変わりありませんが、最初に来た頃は何かこわいイメージが強かったです（笑）。今はマイルドな方が増えた気がしますし、楽しくやっています。

### ～松本で生まれ、島根県で育つ～

編 島根県出身だそうですが、小さい頃や学生時代の思い出など教えてください。

齋 実は生まれた頃は松本にいたのですが、物心ついたときは島根にいました。育ったのは島根の中でも更に田舎の浜田市というのんびりとした何もなところ。でも麻酔科の大畑先生のご実家もお近くですし、外科の畑田先生も島根県出身で、高校時代はお互いに水泳部員だったので

当時会っていたかもしれないですよ。

### ～ピアニストを夢見ていた…わけではありません～

編) 水泳以外にどんな部活をやってらっしゃいましたか？

齋) 水泳は中学高校とやっていました。あとはピアノを小さい頃から習っていたので、大学ではピアノサークルを自分で作って結構夢中になっていました。ピアノは親が習わせたのだと思いますが、誰も僕がピアニストになることを期待していなかったの、ゆるい感じで楽しみながら長く続けられたんだと思います (笑)。

### ～なんとなく医者になるものだと思っていた～

編) 小児科医になろうと思ったきっかけは？

齋) 親父が小児科を開業していて、田舎だし、なんとなく医者になるもんだという感じで (笑)。小児科を目指したのは親の影響もあったかもしれないけど、ポリクリ (臨床実習) の最初が小児科で、性に合ってるなと思って選びました。

### ～英語には自信があったのに…～

編) こども病院から信大に戻られた後、米国ペイラー大学に留学されました。

齋) 上司 (中沢先生: 現信大小児科教授) が勧めてくれて留学しました。最初は日本と文化が全然違って戸惑いましたが、慣れてきたら日本人とは考え方が違って面白いと思うようになりました。あとは言葉の壁ですね。初めの頃

はモジモジしちゃって、なかなか自分の要求が通せなかったです。英語には自信があったのですが、行ってみると全然ダメでした。でも結果としては、行ってよかったですよ。

編) 食べ物はどうでしたか？

齋) 食事はまずいですよ (笑)。日本の食事は本当に美味しいです。でも、向こうでの生活そのものは面白かったです。家族で借りていたアパートは結構大きくて、施設内にプールとかジムとか付いていたし、中庭もあってゆったりしていました。アメリカで楽しかったことは家族で旅行に行ったことですね。

### ～細かいことは気にせずに生きていこう～

編) 人生観が変わったことは？

齋) やっぱり留学ですね。日本にいる時は医師という肩書きに守られている部分もあったけど、アメリカではただの人というか、むしろ外国人という立場でつらい思いもしました。でも、向こうで生活しているうちに、あまり細かいことを気にしないで生きていこうと思うようになりました。

### ～パスポートをなくしたときは焦りました～

編) 今まで医師として大変だったことや失敗談はありますか？

齋) 一番つらかったのは初めてこども病院にきたときかな。血液腫瘍科って治らなくて亡くなってしまう患者さん



昨年末に浜田に帰省しました。浜田の海を背景に娘とツーショット。



島根県浜田市の風景



アメリカのアパートに付いていたプール。5月から泳げます。

が結構いるので。もちろん誰が診ても治らない病気もあるけど、もしかしたらやり方によっては違ったかもしれない。そう考えることが自分の中ではつらかったかなと思います。

失敗談は色々あるんですけど（笑）。アメリカでパスポートを無くしてしまったことがありました。滞在の更新書類にパスポートが必要だったのですが、探しても見つからなくて。日本から戸籍謄本を送ってもらったり、再発行の準備をしていたら…コピー機にはさまったパスポートが見つかったんです（笑）。恥ずかしかったなあ～。

### ～患者さんは困って病院に来ているので～

編）患者さんに接する際に心がけていることはありますか？

齋）患者さんや親御さんは困って病院へ来られているので、こちら側が譲るということを心がけています。もちろん譲れないこともありますけど、皆さん、お子さんのために思って病院に来られているので、常に患者さんやご家族の立場にたって考えるように心がけています。

### ～なるべく要望を言ってください～

編）患者さんやご家族に伝えたいことはありますか？

齋）患者さんはお医者さんになかなか意見を言いにくいこともあるかもしれないですけど、希望とか要望とかあればなるべく言っていただけたほうがいいと思います。

あとは、親御さんも病気のことを調べて、何かしてほしいことがあれば伝えていただけて全然問題ありません。

### ～自分に向いていることは必ずあります～

編）これから医療職を目指す人や後輩に伝えたいことはありますか？

齋）医療の世界って色々な分野があるので、自分に向いている分野が必ずあると思います。最初は色々やって自分に合ったものを探して、打ち込めるものが見つければ良いと思います。

編）最後に医師として誇りに思っていることはありますか？

齋）誇りというか、恵まれていると感じることは、患者さんが良くなった時とても感謝していただけることです。特に僕らが診ている病気は一昔前だったら治らなかった病気なので、治るととても感謝していただけます。もちろん



とってつけたようですが、アメリカの生牡蠣はおいしいです。



家族でグランドキャニオンに行きました。

僕らは当たり前のことをしているんですけど、そういった点ではとても恵まれた仕事だと思います。

編）本日はお忙しいところ、ありがとうございました。

インタビュー：赤羽祐奈、神田莉沙、牧内里衣



## PICU増床コラム

小児集中治療科 部長 松井彦郎

新しい増床棟に引っ越して、現在は旧PICUの改修工事に入っています。まずはすっきりと荷物を運び出して、色々解体していきました。昔の面影はもう跡形もありません。床もきれいにし、入口を大きくしたり、設計図に従って、どんどん進んでいっています。天井や床下工事も配線・配管が張り巡らされて、本当に大変な工事です。工

事業者の皆さんがしっかりとやったださっているのですごく頼りになります。あと1ヶ月もしたらほとんどできあがってきますので、この光景も見納めですね。6月末には引き渡しとなり、二つのPICUが合体します。7月9日に内覧会があり、7月10日から大きなPICUとして運用開始です。楽しみ楽しみです。



## 新任部長あいさつ

神経小児科部長 稲葉雄二



前任地の信州大学病院から4月に着任しました。県内の様々な病院で診療してきましたが、中でも中松本病院で日常的に医療を受けながら生活している患者さんとの出会い、学校の先生と連携して診療した経験が、自分の診療に大きく影響したと思います。こども病院は全国的にも有名な小児の専門病院ですので、身が引き締まる思いです。皆さんの役に立てよう精一杯頑張りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

介します。

### ～急性脳炎・脳症…集中治療が必要です～

脳に炎症が起こるなどして神経機能が障害されて、意識が悪くなったり、言葉が出なくなったり、けいれんや麻痺などが起こります。症状は一時的で後遺症なく軽快する場合がありますが、重い後遺症を残したり命に係わることもあります。病原体が直接脳に侵入して発症することもあるれば、からだの反応による場合もあり、その原因は多様で複雑です。原因によって治療方法も変わってきますが、こども病院ではPICU（小児集中治療室）で集中治療科とともに病初期の集中治療を行います。脳低温療法という治療が行えるのも、こども病院の大きな特徴です。

神経小児科は、子どもの脳や神経、筋肉に関係する病気や障がいを中心に診療しています。以下、その一部をご紹介します。



毎日の神経科カンファレンスで診療方針を決めています



多職種で安全で安心な在宅療養の方向を検討しています

### ～てんかん…「けいれん」だけではありません～

およそ100人に1人がてんかんを持っているとも言われていますが、必ずしも正しく理解されていません。けいれんのイメージが強いですが、発作症状は患者さんによって異なり、けいれんしないタイプもあります。発作の状態をよく観察することがとても大切です。必要に応じて発作時の脳波検査を行います。こども病院では臨床検査科の協力を得て病棟で検査しています。日本ではこの数年間で、使用できるてんかんの治療薬が増えました。これらを上手に使って、少ない副作用で発作をできる限り減らすように診療しています。

### ～発達障がい…周囲の理解によって将来が変わります～

自閉スペクトラム症、注意欠如多動症、限局性学習症、知的障がいなどが含まれます。同じ診断名でもその状態像は大きく異なりますので、発達の特徴を正確に評価することが重要です。その上で、関わる人の理解を促し、適切な生育環境を整え、必要に応じてリハビリテーションや薬物治療も行います。発達障がいがあると言われていた子どもが成長して、社会で重要な仕事を成し遂げるといったこと

は稀ではありません。周囲の理解と対応で将来が変わると言っても過言ではないでしょう。こども病院では、神経小児科の外来診療に加え、リハビリテーション科スタッフとともに専門外来も行っています。

### ～重症心身障がい…

#### 在宅医療支援チームがお手伝いしています～

脳の機能の問題により、体を動かすことや意思の疎通が困難な状態を指しますが、てんかんを合併したり、食事を摂ったり呼吸したりすることにも医療ケアを要する方も少なくありません。様々な医療を受けながら家庭や学校で安全に生活できるよう、関係する診療科やたくさんの職種で在宅医療支援チームを作ってお手伝いしています。

### ～神経小児科の抱負～

このような広い領域で診療や支援を行うためには、たくさんの診療科や様々な職種との密な連携が不可欠です。さらに、信大病院や地域の病院、療育施設、教育機関など院外の施設とも「繋がりがあいながら支えあう」をモットーに診療してまいりますのでよろしくお願いいたします。

## OBからの 伝言

vol.1

国立国際医療研究センター小児科  
医長 五石圭司  
(1997年6月～2000年5月 新生児科)



皆様、ご無沙汰しています。早いもので私が長野を離れて17年になります。長野から異動した東京大学病院では赴任直後より臨床はもちろん、NICU設立に奔走しつつプロバイオティクスなど様々な臨床研究にも携わりました。プライベートでも長野こども病院で出会った今の妻と結婚し、家庭を築くことができました。その後個人的事情でフリーター生活も経験しましたが、2年前からは国立国際医療研究センター(NCGM)で勤務しています。

### ～海外との協力も重要な仕事です～

NCGMは感染症診療と国際医療協力を重点を置いている施設です。新生児科病棟は小規模ですが、HIV感染の母から出生した児やTORCH症候群といった特殊な感染症診療を経験する機会は多いです。またNCGMの『国際医療協力局』とともにベトナムやカンボジアの周産期医療の向上をめざした活動も行っています。

私は今の若い人のように自分のキャリアパスを考えるこ



ベトナムのホアビン省病院を訪問しました

とは苦手ですが、それでもこうした多くの貴重な(無謀な?)経験ができたのは、長野こども病院での濃厚な研修で得た新生児科医としての基礎があったからこそだと思っています。本当にお世話になりました。皆様のますますのご活躍をお祈りしています。

\*今回から、こども病院を離れてご活躍中のOBの方々に近況を報告していただく「OBからの伝言」の掲載を始めました。こんなOBの声を聞きたいというご要望がありましたら、遠慮なくお近くの広報委員までご連絡ください。

# 3年間の産育休を終えて

臨床検査科 岡村忍



\*当院では最長3年間の育児休暇を取得することができます。最近、3年間の産育休から職場に復帰した臨床検査科の岡村忍さんに、そのメリット、デメリットや復帰してからの生活について報告していただきました。

むということを考えれば、3年のブランクは長いかもしれませんが。

## ～仕事に復帰してから～

とにかく1日があっという間に終わってしまい、子どもとの時間が十分とれません。毎日追い立てられているようで日々反省しています。

## ～産育休3年は本当に恵まれています～

出産、子育てをすることになったとき、子どもの成長を見たいと思って制度上最長の3年間の産育休をいただきました。世間では産育休1年という場合が多く、本当に恵まれた環境だと実感しました。

## ～保育園～

年度途中で職場に復帰したため、近所の保育園の未満児クラスには入園できず、院内保育所で3ヵ月間お世話になりました。4月からは保育園に入って、少しずつ慣れてきたところです。

## ～何もかも初めてだった子育て～

出産前は大きなトラブルもなく、産休に入ることができました。産後、子どもだけ入院が長引きましたが、退院後は元気に成長してくれました。子育ては何もかも初めてなので、困ったり迷ったりすることもありましたが、楽しく過ごすことができました。

## ～職場での働き方～

フルタイムの職ですが、平日の当直や時間外勤務は配慮してもらっています。短時間勤務できれば理想的なのですが、子どもの都合で休みを取ることが多い上、職場の人数も限られているため、自分もできるだけのことをしていくつもりです。まわりにはワーキングマザーが多いので、色々教えてもらいながら仕事と子育てを両立させていければと思っています。

## ～よかったこと～

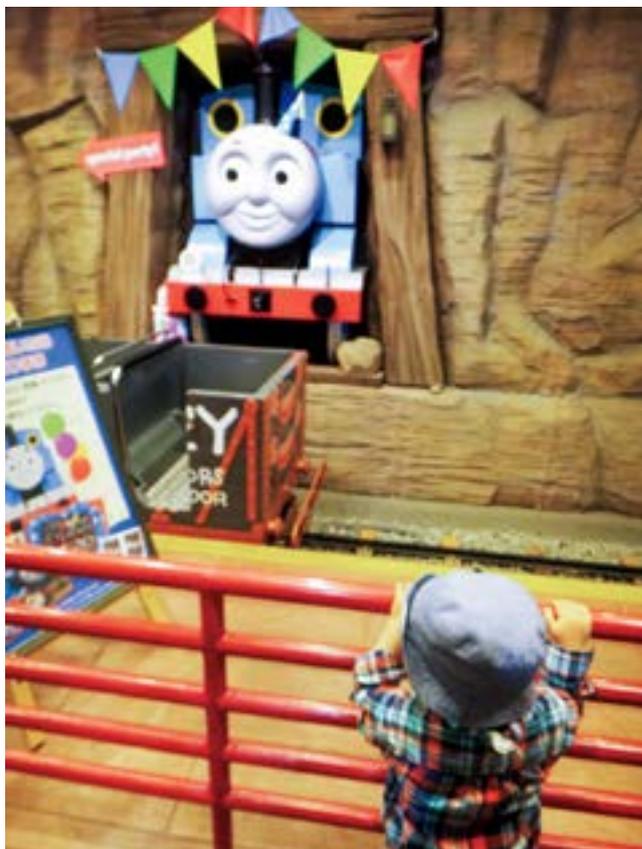
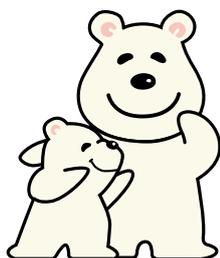
3年間子どもの成長を見守ることができましたし、家のこともゆっくりできました。

産育休が明けたときには子どもが3歳になっていて、「ママは仕事」ということを理解してくれているように思います。

## ～困ったこと～

やはり3年間のブランクは大きく感じました。以前の資料を見直したりしましたが、忘れていたことがたくさんありました。職場のコンピューターシステムが変わっていたため、業務をこなしながら使い方を教えていただきました。

専門資格の更新については、産育休期間を考慮してもらえる資格もありますが、基本的に研修会や学会に参加して単位を取得しておく必要があります。若いうちに経験を積



親子で行ったトーマスランド

## ボランティア紹介 中庭花の会

廊下で出会った患者さんのお母さまから「お花、昨日までなかったですよ？」と声をかけていただきました。そうなんです！と嬉々として答えた私。

### ～春です、お花を植えました～

毎年春になると、中庭花の会のボランティアさんがお花の植え替えをしてくださる日がやってきます。今年も4月21日に大勢集まってくださって、30数個もあるプランターに手際よく土をしき詰め、穴を掘り、優しくお花の苗を植えて飾って下さいました。毎朝水やりに来てくださるので、いつもお花は色鮮やかで、私たち職員、患者さん、ご家族に季節の移り変わりを知らせ、目を楽しませてくれています。いつもありがとうございます。

### ～おすすめスポット～

まだ中庭に面したガラスの前で足を止めていない方はぜひ。こども病院の春のおすすめスポットです。

(塩崎暁子)



## 「楽布(らぶ)の会」のタペストリーが飾られました

楽布の会の皆さんが手作りされたアンパンマンのタペストリーが、病院1階西側廊下の壁に掛けられました。療養中のこども達が少しでも喜んでくれるようにという気持ちが込められたタペストリーです。

楽布の会は布のぬくもりをこよなく愛する方々のグループです。活動は月2回、社協の施設に集まってタペスト

リーなどの布製品を製作されているそうです。こども病院では、「お絵かき人形」をはじめ院内で使用する布製道具の製作で日ごろからお世話になっています。

楽しいタペストリーを飾っていただき、ありがとうございました。



## つるしびな

つるしびなをご存知ですか？こども病院では、1月から4月はひな飾り、4月から6月は武者飾りのつるしびなが、ロビーやしろくま図書館に飾られています。どちらもその季節にふさわしい縁起物をつり下げた手作りの作品です。毎年、製作者の福島さんと栗林さんが辰野町から届けてくださいます。ぜひ一度、じっくりご覧になってください。



## 特派員報告① 青空と桜と山と



今回から始まった特派員報告。こども病院周辺で見聞きしたことを、のんびり報告していきます。あ、あくまでも特派員個人の視点なので、全部を見られるわけじゃないですけどね。

4月の風景ですが、青空に桜と山の稜線がとてもきれいで、この時は足元に菜の花も咲き始めていました。とても気持ちの良かった日なので思わずパチリ。自然が豊かな安曇野は、ほんの少し外に出るだけで、窓から外を見るだけでも色々な景色に出会えますね。これが届く6月頃、安曇野はどんな景色なのかなあ。 A

\* 院外の関係者が外から眺めたこども病院を語るコラムです。きっとお役立ち情報が出てくると思いますよ。

## 栄養科通信 第15回

桜の季節が過ぎてサツキも終わり、アジサイの花が色づく季節になりました。日本は美しい四季のある国。栄養科通信でたびたび紹介している「行事食」は、折々の行事やお祝いの日食べる特別な料理です。たとえば病院

においても季節が感じられるような工夫も加えています。また、家族の幸せや健康を願う“おせち料理”のように、地域の個性を取り入れた行事食もあります。



たけのこの炊き込みご飯



◀ 5月の行事食です。ご家庭でも真似できるかわいい献立になりました。



おやつに柏餅も▶



おやつバイキング

# 第4回 私のお気に入り

## 手術室 石坂俊也

ホームタウンにサッカークラブのある幸せ。  
ファンの方も多いと思いますが、私のお気に入りは松本山雅FCです。



緑一色のゴール裏。  
みんなタオルを持って応援です。



毎試合イベントがあります。  
この日はこどもの日。こいのぼりでお迎えます。

松本山雅FCは2012年にJ2リーグへ昇格。2015年はJ1リーグへ昇格を果たしましたが、残念ながら1年でJ2へ降格…。現在は再びJ1を目指し雷鳥奮迅！



クラブマスコットの「ガンズくん」。  
こどもの日バージョンです。



スタジアムグルメも楽しみの一つ。  
たくさんのお店がありますよ！



キックオフです。  
緑が綺麗なスタジアムです。

辛い1週間が続いても、アルウィンに行けば気分転換。大声出して応援すれば、あなたも12番目の選手です。初めてスタジアムに行くのは心細いという方、ぜひ皆で声を掛け合ってスタジアムで応援しませんか？テレビとは違った迫力に感動できますよ！



コーナーキックの瞬間です。  
選手の声も聞こえてくる大迫力ですよ！



見事勝利！選手たちの素敵な笑顔が眩しいですね！

# ビバ!マイホームタウン 循環器小児科 川村順平

出身地鹿児島の紹介です。

## ～アクセス（長野県からはちょっと…）～

日本列島の最南端に位置する県。松本からのアクセスは松本空港→福岡空港→新幹線もしくは松本駅→名古屋（or 東京）→名古屋空港（or 羽田空港）→鹿児島空港でようやくアクセス可能です。長野県からすれば距離以上に非常に遠い場所になります。

## ～食と酒と文化を楽しむ、それが鹿児島～

錦江湾を挟んで薩摩半島・大隈半島に分かれます。イメージは前者が中心部・後者が農村部。鹿児島には遊ぶ施設というのはほとんどなく、食と酒と文化を楽しむ場所と思います。

## ～有名人～

西郷隆盛や島津藩、最近では大河ドラマ篤姫の舞台になりました。出身有名人は西郷輝彦、沢村一樹、ホンジャマカの恵さん、榎木孝明、サッカーの遠藤保仁選手、など。

## ～桜島～

島と書きますが、島ではありません。陸続きです。火山

です。イタリアのナポリからヴェズーヴィオ火山を望む風景に似ていることから、『東洋のナポリ』と呼ばれるみたいです。時々噴火しています。噴火すると灰が降ります。鹿児島市内に降る場合もあるし、霧島市側・大隈半島側に降る場合もあります。

火山灰が降ると目が開けられません。傘をさす人もいます。年に1回くらい「どか灰」この世の終わりのような周囲の景色が暗黒になり黒い灰が多量に降ってきます（最近では5月2日にあったそうです）。

一度は桜島フェリーに乗って車で行ってみたいでしょう。桜島には錦江湾や薩摩半島を見渡せる展望台があります。

## ～鹿児島市内のおススメ～

飛行機で鹿児島空港に着いたと思ったらそこはまだ「溝辺」という市内から北に50km程度離れた場所。そこからバスで40分、鹿児島市内までようやくたどり着くわけです。空港は遠いですが、2011年に九州新幹線が全線開通したので大阪・九州内からのアクセスは新幹線が断然便利。「鹿児島中央駅」周辺は買い物や飲食が楽しめる場所です。郷土料理が食べたくて手軽に飲食するなら、オススメは中央駅近くの「屋台村」。鹿児島の各地から店舗を出



鹿児島地図



桜島



「どか灰」



かすたどん



薩摩黒豚



奄美大島の海岸

しております多数の居酒屋やラーメン屋などで構成されていて、食べ歩きに良いかもしれません。

駅前ともう一つ繁華街なのは古くからあります天文館。中央駅から路面電車やバスで約10～15分程度で着きます。買い物もできますが、飲食店がメインな感じです。土産用の菓子が多く、美味しい和のデザートでお茶するところもある「かかし横丁」がオススメです。名物「かすたどん」もありますが、仙台銘菓「萩の月」にそっくりだとか!?

ホテルは「城山観光ホテル」が良いです。結婚式を挙げたり、有名人も泊まるような場所です。城山は鹿児島市中心部の高台に位置し、そこで入る温泉(日帰りもあります)から見る市内中心部の街並みと桜島は絶景!! 正月などで初日の出を見に来るお客さんも多いです。

#### ～霧島・指宿～

温泉街。霧島は内陸部に位置し硫黄の温泉、指宿は南部に位置し砂蒸し温泉が有名です。

#### ～屋久島・奄美大島～

私は、鹿児島島の魅力は離島だと思っています。鹿児島で医局派遣医師をしていると必ず一度はどこかの離島に行くこととなりますので、そこで魅力を知ることになるので

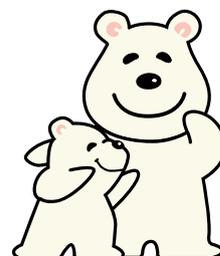
す。もののけ姫の舞台になった「屋久島」は言わずと知れた世界遺産で、東京の人が鹿児島に行くと言えばほとんどは屋久島に行くことを言うのだそうです…が、私が推したいのは「奄美大島」。手付かずの自然に綺麗な海。それなりにある観光案内とお店。島とは思えないほどの規模の飲み屋街「屋仁川」。海はどこでも遊泳解禁なので自由に遊ぶことが出来ます。浅瀬を軽くスノーケリングするだけで熱帯魚が見えます(海の事故も多いですの入るときは十分な情報を得て人のいる海で!!)。優雅な時間を過ごせます。沖縄も良いですが、奄美大島はいい具合に手付かずの自然なので違った魅力があると思います。

#### ～お酒が好きでのんびりした鹿児島人～

南国鹿児島人はのんびりしていて基本的にはお酒が好きな人種です。居酒屋には焼酎キープがずらり!という光景が珍しくなく芋焼酎を愛してやまない鹿児島県人です。食べることでいえば薩摩黒豚が美味しいと思います。推しはしゃぶしゃぶ→「いちにいさん」(駅やあちこちにありません。チェーン店ですが、かなりクオリティ高め)、とんかつ→天文館にある「あじもり」「丸一」。

鹿児島にお越しの際は是非、食と焼酎を楽しんでください。

# クラウドファンディング Readyfor Charity 目標達成!!



**成立!!**



	原田 順和 (長野県立こども病院 院長)
寄附総額	25,333,000円
 目標金額	15,000,000円
寄附者数	959人
残り日数	終了しました

All or Nothing

**プロジェクトが成立しました!**  
このプロジェクトは  
2017年4月20日(木)23:00 に成立しました。

2017年2月14日から65日間、クラウドファンディング「Readyfor Charity」でドクターカー購入費用の一部を寄附募集してまいりましたが、多くの皆さまの温かいご協力により、目標金額を大きく上回るご支援をいただくことができました。心より感謝申し上げます。

開始直後から、当初の予想を上回る勢いで、長野県民の皆さまをはじめ、全国の方々より、たくさんの激励をいただき、2017年3月10日には、当初の目標金額の1,500万円に到達し、最終的には2,533万3千円のご支援をいただくことができました。

全国の幼き命、また医療を必要としている皆さまにとって希望の光となるようドクターカーをベストの状態而走らせ続けて参ります。引き続き、ドクターカーの稼働まで見守っていただけますと幸いです。

(紙面の関係上、「Readyfor Charity」へご寄附いただいた方のご芳名は割愛させていただきます。準備が整い次第、当院のホームページで公開させていただきますので、ご了承ください。)

## 長野県立子ども病院寄附プログラム(長野県みらいベース)

2016年4月に開設したインターネット寄附サイトには、2017年5月22日現在13,585,206円 集まっています。(目標額: 50,000,000円) 温かいご支援をいただき、誠にありがとうございます。



みんなのための活動をもっと広げる  
公共的活動応援サイト  
長野県みらいベース

### 長野県立子ども病院「Mobile(モバイル) ICU(動く集中治療室)」 ドクターカーの更新

※長野県みらいベースは、長野県が構築した寄附募集制度です。

URL [http://www.mirai-kikin.or.jp/products/detail.php?product\\_id=147](http://www.mirai-kikin.or.jp/products/detail.php?product_id=147)  
または QRコードを読み込んでアクセスしてください。



寄附サイトは2018年4月30日まで受付しておりますので、皆さまからのご支援をお願いいたします。サイトの利用方法がよく分からないという方、サイト以外のお申込み方法などは、下記事務局までお問い合わせください。

#### —— ドクターカー更新インターネット寄附サイト事務局 ——

#### 認定特定非営利活動法人 長野県みらい基金

長野県松本市大字島立1020 長野県松本合同庁舎1階

松本事務所長 荊尾 幸三 (かたらお こうぞう)

TEL: 0263-50-5535 E-mail: katarao@mirai-kikin.or.jp



ご寄附いただきました方々への感謝の意を込めまして、ここにご芳名を掲載させていただきます。

(希望されない方を除く)

風の杜農園、第4チャリティーミーティング長谷川 亘、(有)ケー・アイ・イー・コンサルタント、松井 典子、Y.P.Bank チャリティークリスマスプロジェクト、(株)エーワンオートイワセ、矢沢 隼祐、宮川 陽子、古畑 明日見、(医)ももせクリニック、長野県遊技業協同組合、(株)信越報知、斉藤 俊樹、豊科南中学校3学年、高橋 武幸、依田 賢一、ハシヅメジョウジ、成島 隆雄、小笠原 俊光・妙子、中野 美智恵、竹内 裕子、長野東高等学校生徒会、岡崎 好男、福島 育・光・守、岩堀 文昭、伊藤 安伸、新井 明夫、山崎 まち子、畠山 幸司、戸堀 一夫、芝崎 長生、新生児病棟 廣間先生 他、癒しの部屋 Duet、有田 直之、荒木 博、佐藤 憲一、ヘアサロン ミヤガワ、萩原 洋子、(株)ロイヤルオートサービス、有明歯科 内川 剛、片桐 陽斗、鶴巻 利夫、橋詰 健太郎、内川 進、布山 久義、(株)デンソーエアクール、長野精器(株) 代表取締役 武重 親雄、河野 将也、高橋 順子、(福)安曇野市社会福祉協議会 職員一同、林 千春、高橋 幸男、齊藤 大、長野県獣医畜産博士会 会長 望月 明義、高山 明良、信州イノベーション・プロジェクト、米倉 健史、(株)安曇野ミネラルウォーター(募金箱)、長野県立子ども病院(募金箱)、(有)シュテルン(募金箱)、宮澤 浄、丸山 勇、工藤 美雪、衣笠 直美、小笠原 恵美子、友田 喬、佐藤 文昭、中村 かず美、安藤 正彦、矢口 貴史、高山 昌弘、黒岩 久、山田 明、田中 唯記子、村田 貴子、熊谷 滋子、林 美代子、倉田 譲、宮原 功、井嶋 隆男、熊谷 芳郎、山本 修作、井上 ちひろ、花村 眞、松岡 英基、森永 洋一郎、小田 信子、金井 夕介、那須野 恵、倉沢 良正、寺澤 智和、山崎 由美子、宮澤 清、福島 敬和、安井 佳子、倉田 勉、新井 光、宮崎 丈晴、上田 常子、柳澤 栄助、酒井 哲哉、勝山 伸一、高木 喜正、小根澤 範昌、渡辺 一男、五味 清、大沢 直美、北野 一良、宮下 満智子、市瀬 晴康、高山 恵美子、成宮 三枝子、太田 正雄、臼田 洋一、古屋 正夫、荒井 満、玉野井 博、宇都宮 明、浜 玲子、藤澤 宣道、佐野 貴昭、天野 芳郎、窪田 晃行、佐藤 睦希、中澤 洋子、大井 美穂、有賀 幸一、竹下 あすか、尾崎 めぐみ、中澤 玲奈、尾澤 好人、坂井 定子、坂井 吉成、中村 恵子、木内 敏博、遠藤 利雄、近藤 利三、浜 延子、竹内 太郎、宮沢 千賀子、小林 依久子、久保田 昌子、小林 一夫、石倉 弘美、土屋 良子、北島 満、風の駅、安田 大助、富井 珠美、大築 長、松下 かりん・れいら・ふうか、宮崎 袈照、矢花 榮子、吉田 力、米田 隼斗、吉田 育弘、新井 藍子、今井 健一、千村 隆夫、桐山 弥生、池田 稔、酒井 典子、塩原 三郎、外松 真一、甕 富夫、(有)古瀬義肢製作所、井原 章男、長谷川 圭伸、横林 道枝、横林 和子、池田 敏子、ガラス仏具の店 Bee-S、宮下 拓朗、小山 美直、片瀬 一美、木山澤 修一、乾 洋平、中村 恵子、伊澤 絹枝、上嶋 通徳、吉澤 とも子、小澤 登茂子、大井 光久、坂井 直子、松本 達也、滝澤 崇、片山 湧太、畠山 太一、丸山 ひとみ、吉岡 静絵、八木 秀明、宮下 増子、北沢 孝之、高橋 京一、武藤 泰寛、大内 善行、跡部 光朗、濱中 悠子、竹村 茂人、半田 英人、竹村 晃一、松林 憲親、山岸 秋男、春日 智之、春日 眞美子、高橋 貴之、山崎一級建築士事務所、原 たけ子、林 和子、金子 功子、片井 進一郎、中楨 紀人、小山 重夫、小林 民子、永井 由利子、小林 健児、北沢 静江、岩間 広子、丸山 克彦、五十嵐 みどり、篠原文男、鈴木 一美、足木 亜矢子、飯島 司、小澤 仁、須坂 啓、佐藤 憲司、伊藤 芳子、梅本 良夫、サノフィ(株)、木村 風花、越立 恒人、水谷 孝之、山崎 三重子、栗嶋 良雄、関塚 義徳、(有)荻原商店、矢澤 昌彦、池田 泰彦、山口 俊夫、米倉 正子、若林 舞、湯浅 通隆、高山 暁子、増田 耕助、熊谷 心陽、おおがや 薬局、平澤 武志、小林 正興・光司、明豊(株)

一品物—

akshu、サンタ・プロジェクト・まつもと、ワンダーアートプロダクション、クオリティフーズ社員一同、あづみ農業協同組合、JXビジネスサービス株式会社 事業1部 企画グループ

2016年12～3月受付分(順不同・敬称略)

ご寄附いただきました皆様、本当にありがとうございました。

## 「小さな星の会」からのお知らせ



### 開催予定

7/7 (金) 13:00 ~ 15:00

8/7 (月) 13:00 ~ 15:00

9/7 (木) 13:00 ~ 15:00

場 所：長野県立こども病院 しろくま図書館

参加費： お一人 300円



☆「小さな星の会」はお子さまを亡くされたご家族の会です。  
毎月7日に開催しています。

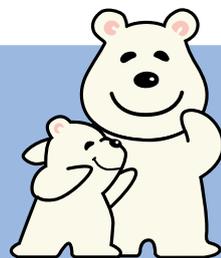
### 参加した方の声

- 気持ちをわかってくれる人に会え、安心しました。
- もやもやしたり、落ち込んだりしながら日々生活しています。この会に来るとまた頑張ろうって気持ちになります。

予約の必要はありませんが、参加の決まっている方は療育支援部へご連絡ください。

詳細はこども病院療育支援部のホームページをご覧ください。

「しろくまニュースレター」のバックナンバーは  
長野県立こども病院ホームページ  
([http://nagano-child.jp/overview/public\\_relations](http://nagano-child.jp/overview/public_relations))  
でご覧になれます



## 編集後記

「下を向いて歩こう」路上観察マニアの合言葉が、某テレビ番組の影響か、一般人の間でも知られるようになりました。それとなく不審者ではないことをアピールしながらキョロキョロしていると、確かに色々なものが目に飛び込んできます。当院の周囲は田園地帯なので、どこも変わりばえしないかと思いきや、実は意外に多彩で発見が多い環境です。路面の白い点々に不穏な気配を感じて頭上を見ると、鳥の大群が電線に止まっていたりして、ちょっとした危機管理にもなります。先日も胸騒ぎがして身構えた瞬間、目の前に白い塊が落ちてきました。幸いまだ直撃は受けていませんが、鳥さんが羽を休めなくなる電線は地面でわかります。逆に下のことなんか気にせず、上ばかり見て歩いていたら田んぼに落ちかけた、なんてこともあります。まさに人生につながる教訓ですね。

小木曾

# 長野県立こども病院 外来医師担当表

平成29年月1日現在

外来名	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
整形外科	二見 徹	高橋 淳 (PM) (第2・4)	松原 光宏 二見 徹 加藤 博之 <sup>※1</sup>	松原 光宏 (AM) 酒井 典子 (PM)	松原 光宏 二見 徹 (AM)
小児外科		好沢 克 (AM) 高見澤 滋 (PM)	高見澤 滋 (PM)	好沢 克 (PM)	服部 健吾 (AM)
眼科	北澤 憲孝 視能訓練	視能訓練	視能訓練	北澤 憲孝 視能訓練	北澤 憲孝 視能訓練 (AM)
総合小児科	南 希成 (AM) (PM4時~5時予防接種相談)	樋口 司	樋口 司 (PM) 南 希成 (PM) (ワクチン接種)	南 希成 (AM) (PM4時~5時予防接種相談)	樋口 司 (AM)
総合小児科 アレルギー外来	小池 由美 (PM)		小池 由美 (AM)		
血液腫瘍科 免疫・アレルギー外来			小林 法元 (AM)		
血液腫瘍科 血液・腫瘍外来	坂下 一夫 倉田 敬	坂下 一夫 (AM)	坂下 一夫 (AM) 齋藤 章治 (PM)	坂下 一夫	倉田 敬 齋藤 章治
循環器科 (内科・外科)	岡村 達 (AM) 上松 耕太 (AM) (外科)	安河内 聡 瀧間 浄宏 内海 雅史	原田 順和 (AM) 岡村 達 (AM) 上松 耕太 (AM) (外科)	安河内 聡 瀧間 浄宏 武井 黄太 (内科)	武井 黄太 (内科) 内海 雅史 (PM)
循環器科 成人移行期外来		元木 博彦 (AM) (第2・4)			
リハビリテーション科					三澤 由佳 (AM)
精神科 こころの診療科					篠山 大明 <sup>※2</sup> (再診のみ)
脳神経外科	重田 裕明 宮入 洋祐	重田 裕明 金谷 康平		重田 裕明 宮入 洋祐	
泌尿器科 皮膚・排泄ケア外来	市野みどり		市野みどり 北原 梓 (AM)	市野みどり (AM)	市野みどり (PM)
神経小児科	稲葉 雄二 (午前は発達障害専門外来) 福山 哲広 山内 翔子 (PM)	稲葉 雄二 (午前は発達障害専門外来) 福山 哲広 (PM) 平林 伸一	稲葉 雄二 山内 翔子 (AM)	山内 翔子 (PM)	稲葉 雄二 福山 哲広
小児外科					高見澤 滋 (胃瘻・中心静脈栄養外来)
新生児科	亀井 良哉 (AM) 中村 友彦 (PM)	廣間 武彦	関 聡子	廣間 武彦	宗像 俊
形成外科	野口 昌彦 藤田 研也 矢口貴一郎 (AM)	安永 能周 (AM) (第4)	野口 昌彦 藤田 研也 矢口貴一郎	野口 昌彦 (PM)	野口 昌彦 (PM) 杠 俊介 (PM) 藤田 研也 (PM) 永井 史緒
総合小児科		竹内 浩一 (内分泌・代謝)	中山 佳子 (AM) (第1) (消化器) 水城 弓絵 (AM) (第2) (内分泌)	竹内 浩一 (内分泌・代謝)	竹内 浩一 (AM) (内分泌・代謝)
麻酔科	大畑 淳 (AM)				大畑 淳 (AM)
皮膚科				芦田 敦子 (AM) (第2・4)	
遺伝科	古庄 知己 (AM11時~)			高野 亨子 (PM) (第1)	
耳鼻咽喉科	佐藤梨里子	佐藤梨里子	佐藤梨里子	佐藤梨里子	横田 陽 (AM)
循環器小児科 胎児心臓外来		武井 黄太	松井 彦郎	安河内 聡	瀧間 浄宏
産科	吉田 志朗 高木紀美代	吉田 志朗 高木紀美代	吉田 志朗 高木紀美代	吉田 志朗 高木紀美代	吉田 志朗 高木紀美代
リハビリテーション科	五味 優子 (AM) 三澤 由佳 (PM)	三澤 由佳 (AM) (第1・3) 五味 優子 (AM) (第2・4) 三澤 由佳 (PM)	関 千夏	原田由紀子 村田マサ子 (PM)	三澤 由佳 (PM)

※1 整形外科の加藤医師は3ヶ月に1回第3週のみ診察となります。

※2 精神科(こころの診療科)篠山医師は、再診のみです。外来の初診受付はしていません。

- ★診察時間：午前9時～午後4時
- ★休診日：土・日曜日、祝祭日、年末年始
- ★受診には、原則として予約が必要です。

予約専用電話  
**0263-73-5300**